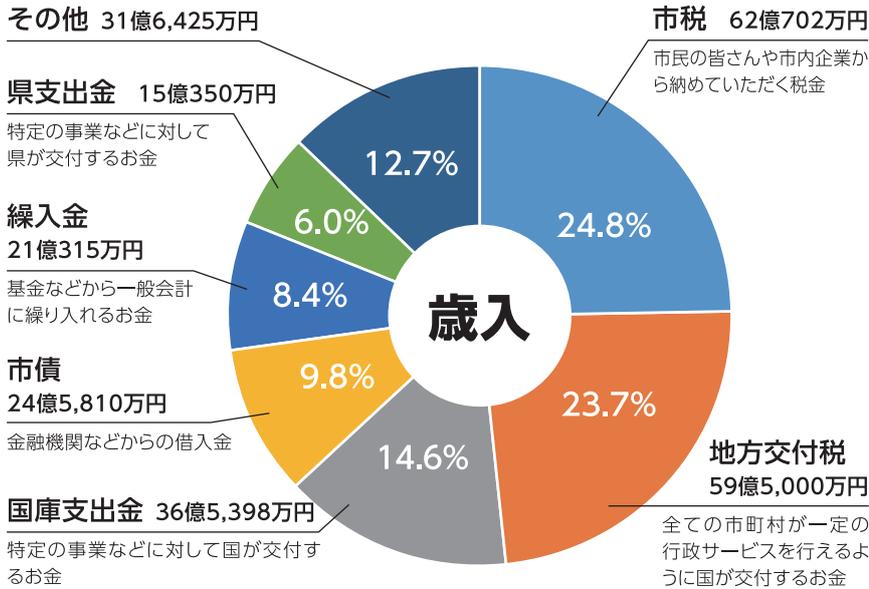


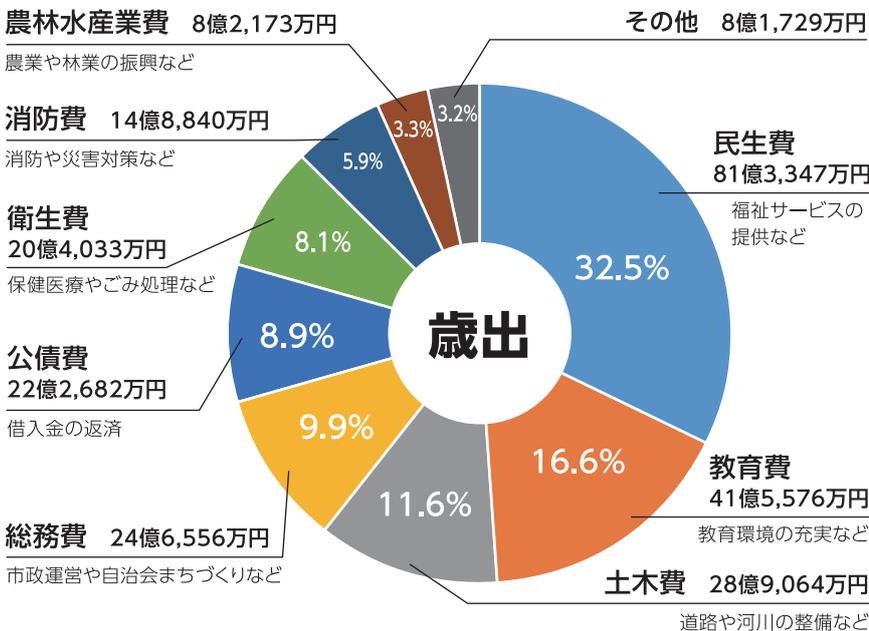
令和6年度 米原市の予算

市 財政課 ☎53-5165 ☎53-5148



人口減少や災害への備えと再生などに取り組む

令和6年度は、子育て支援や定住促進といった人口減少対策などの課題に引き続き取り組むとともに、伊吹山の再生を含む災害対策に重点を置き、まちの将来像である「ともにつながり ともに創る 住みよさ実感 米原市」の実現を目指します。



今年度一般会計は総額250億4,000万円

環境省の脱炭素先行地域の選定に伴う施設整備の補助金や湖北地域消防組合の署所再編整備に伴う負担金の増額、小学校施設の長寿命化、社会教育施設の改修などにより、令和5年度予算と比較して28億2,580万円増額の総額250億4,000万円となり、合併後最大の予算規模となりました。



特別会計・公営企業会計

特別会計

区分	当初予算額	前年度比較
国民健康保険事業特別会計	33億5,770万円	▲1億1,970万円
介護保険事業特別会計	44億7,830万円	▲3,900万円
後期高齢者医療事業特別会計	5億7,280万円	+3,980万円
駐車場事業特別会計	—	▲930万円
合計	84億880万円	▲1億2,820万円

公営企業会計

区分	当初予算額	前年度比較
水道事業会計	12億9,352万円	▲11億6,563万円
下水道事業会計	39億8,088万円	▲2,057万円
合計	52億7,440万円	▲11億8,620万円

※前年度比は、令和5年度当初予算額との比較
 ※千円単位を四捨五入し、万円単位
 ※駐車場事業特別会計は、令和5年度末をもって廃止し、令和6年度から一般会計で経理処理を行います。
 ※公営企業会計の予算額は、収益的支出と資本的支出の合計

人口減少に立ち向かう

少子化を止める

- **妊娠・出産安心事業** …………… 270万円
新たに産後の母親の健康状態を観察する産婦健康診査と住民税非課税世帯の妊婦に対する初回産科受診料の助成を行います。
- **産後ケア事業** …………… 130万円
従来の宿泊型、デイサービス型に加え、アウトリーチ型(訪問型)の実施と利用者負担の軽減により、母子の心身のケアや育児サポート等を拡充します。
- **妊産婦サポートクーポン事業** …………… 240万円
助産施設等によるパパママ教室や助産師への相談等に利用できる妊産婦サポートクーポン(1万円分)を交付します。
- **結婚新生活支援事業** …………… 1,500万円
婚姻に伴い市での新生活を希望する新婚世帯等に対し、住宅の取得や賃借、引越し等の費用の一部を助成します。
- **(仮称)こども誰でも通園制度の試行的事業** 180万円
国が令和8年度の実施に向けて検討を進めている「(仮称)こども誰でも通園制度」について、本格実施を見据えた試行的事業に取り組みます。



地域の暮らし満足度を高める

- **デジタル基盤整備事業** …………… 3億1,077万円
内部情報システムの再構築および地方公共団体の基幹系システムの標準化対応を進めます。また、自治会集会施設の情報通信環境整備に対する支援を行います。
- **選挙の投票環境の改善と当日投票所の見直し** …………… 2,692万円
有権者がより投票しやすい環境とするため、投票区・投票所を再編し、共通投票所制度の導入による利便性の向上、バリアフリー化などの投票所施設環境の改善および期日前投票所の充実を図るとともに、投票当日の移動支援を行います。
- **自治会パートナーシップ交付金事業** …… 400万円
自治会サイト利用自治会が、自治会運営上の事務処理を担う自治会事務員を設置する場合に対して支援を行います。
- **駅と高校を結ぶ地域公共交通強化事業** …… 228万円
JR近江長岡駅を利用して通学する伊吹高校生を対象とした路線バス・乗合タクシーの共通通学定期券の創設と購入支援を行います。
- **総合的空家対策推進事業** …………… 5,149万円
空家を活用した移住定住の促進や地域コミュニティの活性化、市民の安全安心な生活環境の確保、良好な景観の保全を図ります。

災害への備えと再生

安心をつくる

- **感震ブレーカー設置事業** …………… 20万円
大規模地震時における電気を起因とする住宅からの出火を防止し、市民の皆さんの生命および財産を守るため、住宅への感震ブレーカー設置経費に対して助成を行います。
- **原子力防災事業** …………… 137万円
市民の皆さんの意見を取り入れながら、原子力災害発生時に遠方へ避難するための広域避難計画の策定を目指します。
- **避難行動要支援者の個別避難計画作成に向けた福祉専門職との連携** …………… 70万円
医療機器等を使用する重度の障がい、疾病等があるハイリスクの人の個別避難計画について、医療・福祉専門職と連携した実効性の高い計画を作成します。

再生へ挑戦する

- **脱炭素地域づくり推進事業** …………… 9億1,224万円
2030年度の市域の二酸化炭素排出量53%削減(2013年度比)に向けて、環境基本計画および地球温暖化対策実行計画の着実な進行と環境省脱炭素先行地域づくり事業に取り組みます。
- **伊吹山植生復元プロジェクト** …………… 7,279万円
地球温暖化の進展により危機的な状況に瀕している伊吹山が、ふたたび豊かな緑あふれる姿を取り戻すことができるよう、増えすぎたニホンジカの捕獲、裸地化した南側斜面崩壊防止・植生回復対策、山頂域の植生保全に取り組みます。

▲プロジェクト
ロゴマーク

春の訪れとともに、米原市に13人の新規採用職員を迎え、新年度がスタートしました。年度初め式では、現代の社会情勢や時代の流れに敏感である若い世代の新鮮なアイデアが本市の発展と賑わいの創出につながることを期待するとともに、課題に果敢にチャレンジし、市民目線で業務に励んでいただくよう訓示を行いました。

また、市役所の組織改編を行い、新たに「伊吹山植生復元プロジェクト推進室」・「行政経営改革室」・「文化財保存活用推進室」の3つの室を設け、伊吹山再生に向けた対策の一元化と効率化、持続可能な行財政改革、文化財の保存と活用をより一層推進してまいります。

本格的な人口減少社会において、新たな地域課題や多様な価値観の変化に応えるため、職員が市民の皆様や地域に真摯に向き合い、施策を着実に成果へと繋げ、「住みよさが実感できる米原市」を実現してまいります。



米原市長 西村道雄